



JDSF通信

2022
12月
December

11/25日(土)及び12月24日(土)開催の業務執行理事会の概要についてお知らせします。

普及本部 / 指導部

2023年度以降の公認指導員講習会及び試験開催について

新型コロナウイルス感染症対策に伴い2022年度公認指導員講習会及び試験について特例措置で行ってまいりましたが、2023年度以降も継続した措置が必要との議論を経て、今後の恒久的対応として、以下の通りとすることとしました。

①机上講習及び実技講習 下記、(1)、(2)又は(3)いずれかを選択する。

- (1) 会場に集合して行う。
- (2) web会議アプリ等を使用し開催連盟が指導員講習会教本などに基づき講習を行う。
- (3) 受講者による自主学习とする。

②試験
・机上試験 下記、(1)、(2)又は(3)いずれかを選択する。

- (1) 会場に集合して行う。
- (2) 受験者に予め送付した問題を当日Web画面に向かって開封し試験を行う。
- (3) 開催連盟から予め受験者に送付した問題に対し回答記入を行い、開催連盟へ返送し採点を受ける。

②試験
・実技試験 下記、(1)、(2)いずれかを選択する。

- (1) 会場に集合して行う。
- (2) 各人がシャドウ実技他ビデオ撮影を行い、県連盟へ送付し採点を受ける。集合試験でない場合は選考委員を二名にすることができるものとする。家庭で撮影する場合は、特にスタンダード種目など入替えやアライメントを考慮する。

②試験
・面接試験 下記、(1)、(2)いずれかを選択する。

- (1) 会場に集合して行う。
- (2) Web会議アプリにて行う。開催連盟試験員とWebシステムにて面接を行う。

②試験
・B級昇級論文試験

受験者から開催連盟へ送付する。

指導員研修会についての恒久的内容

従来通り、集合研修を行うことを基本とする。
但し、研修標準5時間を机上・実技を問わず2～3時間程度に短縮することができる。

A級昇級指導員試験における、実技試験、ペア実技試験について

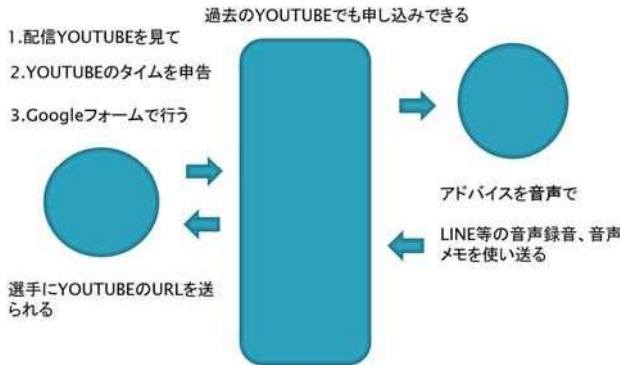
従来、集合試験としているが、動画提出形態を選択肢として追加する。



競技会ネットティーチング本格運用

競技会YouTube映像を参考にしたネットティーチングの実証実験が終わり、好評につき本番運用ができるようになりました。今後、各連盟の競技会においてPDのネットを通じたティーチングを全国に広めていきます。

申し込み手順と方法



ネットティーチングの目的

- ▶ 競技会でのYouTube記録映像をもとに実戦的なアドバイスが得られることで、より多くの選手の競技力向上に寄与したい。
- ▶ それにより一般の多くの選手に競技会の魅力をもっと体感していただき、より競技会参加カプルの増加を期待したい。

アドバイス方法

- ▶ アドバイスは3分程度
 - 選手の希望で2つ以上もある
- ▶ 音声でのアドバイスのみ
- ▶ コーチはPDで決める
 - ラテン・スタンダードに分ける

本格運用をする際は、改めてお知らせします。

資格試験制度委員会

2023年度よりPD資格試験は、各PDブロックで開催

これまで、PD資格試験は、資格試験制度委員会が段階的に実施してきましたが、今年度までPD4からPD1まで一通りのPD資格試験が終了したことなどから、2023年度からは、各PDブロックで開催することになりました。

PD資格試験の実施体制

- ・PD資格試験の統括・管理は、資格試験制度委員会
- ・実施現場の運営は、原則各PDブロック
- ・PD資格の登録管理は、PD資格・管理部
- ・試験員は受験者1名に対して原則2名

(各ブロックと事務所の手続きについては後日提示)

審判基準委員会

関係選手届規程の改訂

2022年10月度の業務執行理事会において承認を得た審判員の「関係選手届規程」について一部見直すこととしました。

修正点：

教室のオーナーとスタッフの関係である場合は、当該区分の審判が出来ないように、関係選手届出で報告しなければならない事項として第2条第3項として以下の条文を追記しました。

- (3) 出場する選手が、教室のオーナー・スタッフの関係にある

※ なお、PD審判部としては、本規程の修正以前から、当日の審判自体を受けないように運用しています。

2022年のダンススポーツランキング最終集計結果

全8試合（スタンダード4試合、ラテン4試合）の集計結果が報告されました。
 なお、未登録選手（スタンダード9組、ラテン3組）はランキング規程に従い省いています。

【全日本GDランキング URL:】 <http://www.jdsf.or.jp/competition/tendance-gdranking/>

各部門の最終集計上位5位までのペアはこちら!

〈スタンダード部門全143組〉

順位	都道府県	リーダー	パートナー
1	神奈川県	小嶋 みなと	盛田 めぐみ
2	富山県	大西 大晶	大西 咲菜
3	栃木県	五月女 光政	五月女 観佳
4	東京都	Tudor Andrei	吉川 あみ
4	東京都	藤森 春樹	金山 咲月

〈ラテン部門全102組〉

順位	都道府県	リーダー	パートナー
1	富山県	大西 大晶	大西 咲菜
1	千葉県	藤井 創太	中村 安里
3	栃木県	五月女 光政	五月女 観佳
3	千葉県	海老原 拳人	タカギ ルナ
5	東京都	Tudor Andrei	吉川 あみ

三笠宮杯出場選手選抜方法

2007年より三笠宮杯を選抜戦として実施していますが、2023年も継続して各ブロック代表選抜として、スタンダード、ラテンとも出場者を96組に限定します。選抜方法は、ブロックランキングなどを参考に各ブロックに委ねます。

- ・北海道3組、東北6組、関東甲信越24組、中部6組、西部12組、九州6組、学連24組の計81組
- ・シード選手（12組～15組）
- ・その他以下の本部推薦枠を定めます。
 - － ユース選手権6位入賞者
 - － シニアI選手権/選考会3位入賞者
- ・最終選考会日程については、次回の業務執行理事会に諮りますが、エントリー組数は96組に調整します（2010年より実施）。
- ・最終選考会エントリー者のうち、2023年グランプリ準決勝入賞者はエントリー状況によって優先的に出場権を付与します（最終選考会は欠場しても三笠宮杯に出場できる）。

2023年度三笠宮杯の日程等

開催日 2023年10月21日（土）、22日（日）
 開催場所 東京体育館
 実行委員長 渡辺英美（関東甲信越ブロック委員長・千葉県ダンススポーツ連盟会長）

第83回長野国民スポーツ大会公開競技の実施場所について合意

第83回長野国民スポーツ大会公開競技の実施場所について、長野県国民スポーツ大会準備室と長野県ダンススポーツ連盟及び当連盟で協議してきた結果、ANCアリーナ（安曇野市総合体育館）で開催することで合意しました。

<https://www.city.azumino.nagano.jp/life/6/57/406/>

